

# 圖書館幻想

宮澤賢治

青空文庫



おれはやつとのことで十階の床をふんで汗を拭った。

その天井は途方もなく高かった。全體その天井や壁が灰色の陰影だけで出来てゐるのか、つめたい漆喰で固めあげられてゐるのかわからなかった。

(さうだ。この巨きな室にダルゲが居るんだ。今度こそ會へるんだ。)とおれは考へて一寸胸のどこかが熱くなつたか熔けたかのやうな氣がした。

高さ二丈ばかりの大きな扉が半分開いてゐた。おれはするりとはいって行つた。

室の中はガランとしてつめたく、せいひの低いダルゲが手を額にかざしてその巨きな窓から西のそらをじつと眺めてゐた。

ダルゲは灰色で腰には硝子の蓑を厚くまとつてゐた。そしてじつと動かなかつた。窓の向ふにはくしゃくしゃに縮れた雲が痛々しく白く光つてゐた。

ダルゲが俄かにつめたいすきとほつた聲で高く歌ひ出した。

西ぞらの

ちぢれ羊から

おれの崇敬は照り返され

(天の海と窓の日覆ひ。)

おれの崇敬は照り返され。

おれは空の向ふにある氷河の棒をおもつてゐた。

ダルゲは又じつと額に手をかざしたまま動かなかつた。

おれは堪<sup>こら</sup>へかねて一足そつちへ進んで叫んだ。

「白堊系の砂岩の斜層理について。」

ダルゲは振り向いて冷やかにわらつた。

# 青空文庫情報

底本：「宮澤賢治全集第六卷」筑摩書房

1967（昭和42）年9月25日初版第1刷発行

入力：土屋隆

校正：阿部哲也

2012年8月7日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# 圖書館幻想

宮澤賢治

2020年 7月18日 初版

## 奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>  
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。  
<http://tokimi.sylphid.jp/>